



2020年2月28日

各 位

会社名 フリー株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 佐々木 大輔
(コード番号：4478、東証マザーズ)
問合せ先 取締役 CFO 東後 澄人
(TEL. 03-6630-3231)

新型コロナウイルスの業績への影響に関するお知らせ

このたびの新型コロナウイルス感染症による影響を受けられた皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

当社では、この度、感染の拡大防止と従業員やステークホルダー等の安全確保を目的に原則在宅勤務とする方針を決定いたしました。一方、当社では、確定申告や決算の分野において、必要な方に対してサービスの提供を継続することも重要であると考えており、クラウドサービス業界を牽引する企業として、引き続き全力を挙げて業務に取り組んでまいります。

なお、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による、当社グループの2020年6月期の通期業績への影響について、本日時点における状況を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 確定申告の申告期限の延長

2020年2月27日付で国税庁より、確定申告の申告期限が2020年3月16日から同年4月16日への延長する旨が公表されております。「クラウド会計ソフトfreee」の個人事業主プランは、確定申告ソフトとして、特に確定申告時期に多くの個人事業主様にご利用を開始頂いております。当該確定申告の申告期限延長により、個人事業主様の新規会員登録の一部が、当初見込んでいた3月ではなく、4月以降となる可能性があります。また、申告期限の延長に伴い、確定申告期に増強しているカスタマーサポート体制を継続するため、カスタマーサポートに係る費用が想定よりも増加する可能性があります。

2. イベント自粛に伴う影響

新型コロナウイルス感染症の感染拡大リスクの高まりに伴い、2020年2月25日以降、2020年3月31日までの弊社主催のイベントについて、中止、延期、またはオンラインで開催することを決定いたしました。当該イベントの自粛に伴い、当初見込んでいたスポンサー収入及びマーケティング機会の創出に影響を及ぼす可能性があります。

3. 在宅勤務実施による影響

新型コロナウイルス感染症のさらなる拡大を防ぐとともに、全従業員（従業員・派遣社員・常駐業務委託・アルバイト）およびその家族、並びにステークホルダーの皆さまの安全確保を目的に、2020年3月2日以降、2020年3月31日まで（期間の延長や終了は、今後判断予定）、全従業員を原則在宅勤務（フルリモートワーク）とする方針を決定いたしました。当該在宅勤務実施により、営業活動の一部に影響を及ぼす可能性があります。

4. 業績への影響について

上記の要因により、中長期的な事業の見通しには変更はないものの、2020年6月期の業績には影響を及ぼす可能性があります。2020年6月期の業績予想への影響については、今後、影響の範囲が特定され、合理的な算出が可能になり次第、速やかに開示致します。

以 上